

我孫子市消防本部 キュービクル式発電設備構造等適合確認表

項目		審査内容		適・否
外	材 料	鋼板又はこれと同等以上の防火性能を有するものか。		
	板 厚	1.6mm(屋外用2.3mm)以上か。		
	開口部	防火設備が設けられているか。		
		網入りガラスは不燃材料で固定されているか。		
	固 定	床に容易かつ堅固に固定できる構造か。		
	防 水	機器は外箱の底面から10cm以上離して収納されているか。		
箱	外部露出設置可能機器 (屋外用は、雨水防止措置)	隙 間	直径10mmの丸棒が入る穴、隙間等はないか。	
		各種表示灯	カバーは難燃材料か。	
		冷却水の出し入れ口、各種水抜き管、燃料補給出し入れ口、配線の引出し口、換気口、排気筒、排気消音器、息抜き管、始動用空気管の出し入れ口以外の露出機器はないか。		
排気筒等の設置		排気筒及び消音器を容易に取り付けられるか。		
内燃機関及び発電機の収納状況	内燃機関等を収納する部分是不燃材料で区画され、遮音措置が講じられているか。			
	内燃機関等は、防振ゴム等振動吸収装置の上に設けられているか。			
電 線 等	断熱処理を行うとともに、固定されているか。			
	電線引出し口は、金属管、金属製可とう電線管を容易に接続できるか。			
換気装置	空気の流通は十分に行えるものか。			
	自然換気口の開口部の面積の合計は、それぞれ1の面につき3分の1以下か。			
	自然換気が十分に行えないものは、機械式換気設備が設置されているか。			
	換気口には、金網、金属製ガラリ、防火ダンパー等防火措置が講じられているか。			

備考 基準に適合している場合は「○」を、適合していない場合は「×」を適否欄に記入すること。

確認者

住所

氏名